

児 童

事例 妊婦（親になるための準備）、 0才児、第二子セミナー、子育てハガキ無料配布

秀幸福社会（大阪府） 〒567-0806 大阪府茨木市庄二丁目 7-35 TEL 072-626-2191

活動の概要

モンテッソーリ教育の、0才～3才の乳児を専門とした、発達心理、適切な環境、子どもの周りに居る大人（両親、祖父母）の、接し方などについてのセミナー。

妊婦については、受精から出産までの流れ、精神の安定につながることをポイントとし、母の心理と胎児との関係について。出産後の新生児との関わり方、授乳時の精神的内面など、赤ちゃんとよりよく接するためのセミナーと相談を行っています。

法人の概要

前理事長は、ボーイスカウトの設立や、PTA会長、公民館活動を歴任し、次代を担う青少年育成活動に情熱を燃やす中、地域の乳幼児育成へと拡がりを示し、乳幼児の福祉にはよい環境作りが必要と、モンテッソーリ教育の導入を行って、設立となりました。

社会をよくする為には、まず、家庭がいい状態であること、そこに居る子ども達を援助するには、家族全体のサポートが、必要と考えます。

近くには、安威川堤防、旧家の家並み、隣接に特別養護老人ホーム、庄栄エルダーセンターがあり、高齢者との交流が、多くあります。

●経営施設数…3

●法人全体の年間事業収入…920,392千円

●主な経営施設

保育所 昭和54年設立

定員120名

特別養護老人ホーム 平成12年設立

54床

デイサービスセンター 平成15年設立

50名

活動の内容

●活動対象者…妊婦、祖父母、父、乳児の保護者

●活動の頻度…月2回、1回当たり2時間

子育てハガキは、新生児から2才までの子どもさんを対象に、1才までは（毎月）、1才～2才までは（年5回）を月齢に合わせて誕生日月に、子育てポイントを書いたハガキを無料配布している。

●年間延利用者数…129名

●活動開始年…平成9年

■活動開始の背景（取り組みの経緯）

モンテッソーリ教育の0才～3才の乳児専門の国際資格を取得した時に、受講内容を知っていたら、どんなにいい子育てが出来たことかと、反省させられました。是非この内容を、妊婦～乳児の保護者の方に知っていただき、子どもを理解し、子どもと、いい関係を作っていく様に、乳幼児心理に基づいた、科学的な理論を元にセミナーを実施しています。同時に、在園児の乳児の自立を、直接に観ることで（在園児

1. 地域ニーズへの対応

(1) 施設機能などの地域還元

生活ビデオ)、セミナー受講生も、安心しています。

子育てハガキは、核家族で子育て未経験な両親にとって、情報を伝え、どこか専門機関とつながっていることで相談のしやすい関係ができ、安心できればと考えました。

■人材・資金面等での工夫、苦慮

セミナー内容は、モンテッソーリ教育の0才～3才の国際資格を有し、乳児専門の勉強をした者が担当しています。その者達の、より知識の向上の為に、研修会に派遣するなど、研鑽を積んでいます。

セミナーは、知識だけでなく、人の能力にもよるので、担当者一人で行っている為負担が多くなっています。

■利用者の声、地域の反応

◎2ヶ月の赤ちゃんのお母様より……。

初めての育児で、試行錯誤中、母親としての無知のあまりに、子どもに淋しい思いをさせていたと反省。授乳の二人の時間を大切にし、この時が、親子の絆の時と思って、大事にします。おしゃぶり、TV、運動機能についても聞けて、あっという間の二時間でした。主人にも、伝えています。安心して子どものことが、相談できると思いました

——メールにて。

セミナーには、地域のサークルからの依頼もあったりします。

◎子育てハガキ終了のお母様より……。

いつもこれでいいのかな…などと思うことがある育児、そんな時にハガキが本当に励みになりました。そうそう、これでいいんだと思える指標がありました。長い間ありがとうございました。これで終わってしまうのが淋しいです。年長者用に送る計画があれば、是非お願いしま

す。

——アンケート回答より。

■活動の成果、地域の影響、今後の課題

子どもと、どう接したらいいのか、わかったり、相談出来る機関（保育所）が出来たと思われます。

今後、業務外で（セミナーが、土曜日）行う事が多く、その代償が全くされていない事が課題である事と、受講生を集めの活動が行えてないので、効率的な方法を見つけるといけないのが、課題です。

又、子育てハガキ対象者を探す為に、産婦人科、医療センター、街頭などで声をかけ「ハガキ申込み者」を募るのですが、中々、心狭く受け取って下さらず苦労しています（申し込まれた方は喜んでいらっしゃいますが…）。